特　定　施　設　設　置　届　出　書

令和　　年　　月　　日

公共下水道管理者　様

申請者

住所

電話

氏名

下水道法第１２条の３第１項の規定により、特定施設について次のとおり届け出ます。

<table>
<tr><td>工場又は事業場の名称</td><td></td><td>※整理番号</td><td></td></tr>
<tr><td>工場又は事業場の所在地</td><td></td><td>※受理年月日</td><td>令和　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>特 定 施 設 の 種 類</td><td></td><td>※施設番号</td><td></td></tr>
<tr><td>△　特 定 施 設 の 構 造</td><td>別紙１のとおり</td><td rowspan="2">※審査結果</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>△　特定施設の使用の方法</td><td>別紙２のとおり</td></tr>
<tr><td>△　汚 水 の 処 理 の 方 法</td><td>別紙３のとおり</td><td rowspan="4">※備考</td><td rowspan="4"></td></tr>
<tr><td>△ 下 水 の 量 及 び 水 質</td><td>別紙４のとおり</td></tr>
<tr><td>△　用水及び排水の系統</td><td>別図(　)のとおり</td></tr>
</table>

備考１．△印の欄の記載については、別紙によることとし、できる限り図面、表等を利用すること。

２．※印の欄には記載しないこと。

３．届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格Ａ４とすること。

別紙　1

特 定 施 設 の 構 造

施　　設　　名 (特 定 施 設 番 号)			
型　　式			
構　　造	材質		
	形状	別図（　）のとおり	
	主要寸法		
能　　力			
設　置　数			
主 要 機 械 又 は 主 要 装 置 の 配 置		別図（　）のとおり	
新設変更の着手予定		令和　　年　　月　　日	
完 成 予 定		令和　　年　　月　　日	
使 用 開 始 予 定		令和　　年　　月　　日	
そ の 他 参 考 事 項			

備考　　構造、主要寸法及び能力の欄の記載については、詳細な図面を利用して、その概要を明記すること。

別紙　2

特　定　施　設　の　使　用　の　方　法

施　設　名	
設 置 場 所	別図（　）のとおり
操 業 系 統	別図（　）のとおり
1日の使用時間	
使用の季節的 変動の概要	
原材料の種類 使 用 方 法 及 び 量	
廃液の分離方法	
使用時の汚水量 及 び 水 質	別図（　）のとおり
その他の記載事項	

備考　使用時の汚水量及び水質の欄の記載については、別図によることとし、操業系統の図面をかねて記入してもよい。

別紙　３

汚　水　等　の　処　理　の　方　法

施　　設　　名	
汚水処理施設の設置場所	
着 工 予 定 年 月 日	令和　　年　　月　　日
完 成 予 定 年 月 日	令和　　年　　月　　日
使用開始予定年月日	令和　　年　　月　　日
汚水処理施設の種類・型式・構造・能力及び処理の方法	
汚 水 等 の 処 理 系 統	別図(　)のとおり
汚水等の集水及び導水方法	別図(　)のとおり
汚水処理施設の使用時間及びその季節的変動の概要	
汚水等の処理に要する消耗資材の１日当りの用途別使用量	
処理前後の水量及び水質	
残渣の量及びその処理方法	
排　　除　　場　　所	公 共 下 水 道
そ の 他 の 記 載 事 項	

備考１．　汚水等の集水及び導水方法の欄の記載については、別図によることとし、特定施設から汚水処理施設に至る導水路、ならびに工場内の排水系路を明らかにすること。

２．　処理前後の水量及び水質の欄の記載については、別図によることとし、汚水等の集水及び導水方法の欄の図面に記入してもよい。

別紙　4

			排水口	No. 1	No. 2	総合
物質又は項目		基準値	排水量	平均　m³/日	平均　m³/日	平均　m³/日
			単位	最大　m³/日	最大　m³/日	最大　m³/日
生活環境項目	温度	45 以下	℃			
	沃素消費量	220 以下	mg/ℓ			
	アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量	380 未満	mg/ℓ			
	水素イオン濃度(pH)	5 を超え 9 未満				
	生物化学的酸素要求量(B.O.D)	600 未満	mg/ℓ			
	浮遊物質量	600 未満	mg/ℓ			
	n-ヘキサン抽出物質(鉱油)	5 以下	mg/ℓ			
	n-ヘキサン抽出物質(動植物油)	30 以下	mg/ℓ			
	窒素含有量	240 未満	mg/ℓ			
	燐含有量	32 未満	mg/ℓ			
	フェノール類	5 以下	mg/ℓ			
	銅及びその化合物	3 以下	mg/ℓ			
	亜鉛及びその化合物	2 以下	mg/ℓ			
	鉄(溶解性)	10 以下	mg/ℓ			
	マンガン及びその化合物(溶解性)	10 以下	mg/ℓ			
	総クロム	2 以下	mg/ℓ			
健康項目(有害物質)	カドミウム	0.03 以下	mg/ℓ			
	シアン	1 以下	mg/ℓ			
	有機燐	1 以下	mg/ℓ			
	鉛	0.1 以下	mg/ℓ			
	六価クロム	0.2 以下	mg/ℓ			
	砒素	0.1 以下	mg/ℓ			
	総水銀	0.005 以下	mg/ℓ			
	アルキル水銀	検出されないこと				
	P. C. B	0.003 以下	mg/ℓ			
	トリクロロエチレン	0.1 以下	mg/ℓ			
	テトラクロロエチレン	0.1 以下	mg/ℓ			
	ジクロロメタン	0.2 以下	mg/ℓ			
	四塩化炭素	0.02 以下	mg/ℓ			
	1・2－ジクロロエタン	0.04 以下	mg/ℓ			
	1・1－ジクロロエチレン	1 以下	mg/ℓ			
	シス－1.2－ジクロロエチレン	0.4 以下	mg/ℓ			
	1. 1. 1—トリクロロエタン	3 以下	mg/ℓ			
	1. 1. 2－トリクロロエタン	0.06 以下	mg/ℓ			
	1. 3－ジクロロプロペン	0.02 以下	mg/ℓ			
	チウラム	0.06 以下	mg/ℓ			
	シマジン	0.03 以下	mg/ℓ			
	チオベンカルブ	0.2 以下	mg/ℓ			
	ベンゼン	0.1 以下	mg/ℓ			
	セレン及びその化合物	0.1 以下	mg/ℓ			
	ほう素及びその化合物(河川)	10 以下	mg/ℓ			
	ほう素及びその化合物(海域)	230 以下	mg/ℓ			
	フッ素及びその化合物(河川)	8 以下	mg/ℓ			
	フッ素及びその化合物(海域)	15 以下	mg/ℓ			
	1, 4－ジオキサン	0.5 以下	mg/ℓ			
ダイオキシン類		10 以下	pg-TEQ/ℓ			

別図

１．設置場所略図

２．用水・廃水系統
　　機器配置　　等の略図
　　汚水処理系統